

猪苗代湖の 未来を創る 環境学習講演会

～ラムサール先進地に学び、次世代につなぐ『心が動く体験』を考える～

会場 国立磐梯青少年交流の家 講堂

住所：福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原7136-1

令和8年

9/28^①

13:15～15:45
(開場・受付 12:45)

猪苗代湖のラムサール条約湿地登録を契機として、地域事業者や環境保全団体のみなさまが主体的に環境プログラムを企画・実践できる力を養うため、びわ湖で実際に実施している先進事例から環境学習の基礎知識や事業者視点の実践的なノウハウ等を学び、猪苗代湖における持続可能な環境学習プログラムと運営体制のあり方について登壇者が意見を交わします。

Program

第1部

基調講演 (13:25～)

「びわ湖の自然に学び「生きる力」を育む
『びわ湖環境体験学習』」

講師：若林 勝 氏(オーパルオブテックス株式会社 代表取締役)

びわ湖での先進的な事業概要や、子どもたちのリピートを生む環境学習の考え方についてご講演いただきます。



若林 勝 氏

O'PAL (オーバル)



滋賀県大津市のびわ湖畔に位置し、「びわ湖の自然を通じて、子どもたちが豊かな人間性や社会性を身に付ける」ことを目的に活動を行う、びわ湖最大規模の体験型学習施設です。年間を通じて多くの学校団体や行政視察、一般客を受入れています。

第2部

トークセッション (14:25～)

「びわ湖から学び、猪苗代湖の未来を拓く」

猪苗代湖の価値を再発見し、明日からどのようなアクションを起こすべきか、多角的な視点で討論します。

登壇者紹介

進行：和田 祐樹 氏(特定非営利活動法人ホールアース自然学校)

パネリスト：若林 勝 氏(オーパルオブテックス株式会社)

佐々木 清 氏(輝く猪苗代湖をつくる県民会議)

佐々木 美貴 氏(日本国際湿地保全連合)

竹内 真哉 氏(郡山市立湖南小中学校)

お申し込み方法 ▶▶ 本講演会は事前申し込み制です。
右記の二次元コードよりお申し込みください。
※定員200名に達し次第、受付を終了いたします。

参加費 ▶▶ 無料 対象者 ▶▶ どなたでもご来場可能です。



入力項目：
代表者名、
参加人数のみ

事前
申し込み制
9/24^①
締切

主催／福島県生活環境部自然保護課 令和8年度地域未来交付金事業
問い合わせ／事務局：024-531-4153 (福島民報社ビジネスプロモーション部)